

# 見たらあなたもハマるはず



円盤を投げて的への近さを競うテイスクオン。手軽にできるが戦術の幅が広く、老若男女が熱中できるスポーツだ＝所沢市で

円盤(テイスク)を投じて的への近さを競う、老若男女が楽しめるスポーツ「テイスクオン」の第九回全国交流大会が六月四日、所沢市で開かれる。テイスクオンは関西などで広まっているが、埼玉での知名度はまだ低い。県内での全国大会開催は初めてで、県テイスクオン協会(同市)の山田武彦会長は「大会を機に、多くの人に競技の魅力を知ってもらいたい」と熱意を燃やす。

## 「テイスクオン」全国大会 所沢で来月

テイスクオンはカーリングなどに似たルールのチーム競技で、一チームの人数は最大六人。一方のチームが、投盤(テイスク)から三メートル先のコート内に、直径六センチの「ポイント」を投げたらインニング開始だ。

両チームは一インニングで最大六枚まで、直径十二センチの円盤を的に向けて投げる事ができる。インニング終了時に、相手よりも近い円盤が多いほど高得点。インニングを繰り返して、決められた点数に先に達したチームが勝利となる。

パワーや技術は不要で誰でもプレー可能。ルールも簡単だが、円盤を相手の円

盤にぶつけてはじいたり、カーリングとは違つて的自体を動かして状況を一変させたりと戦術は多彩だ。投げ方も輪投げ型やボウリング型などがあり、コートの滑り具合も頭に入れて投げる力の加減や方向を考える必要があるため、奥深い競技となっている。

日本テイスクオン協会(同市)によると、テイスクオンは一九九七年に同市で誕生。山田さんは新潟県内のイベントでテイスクオンを知り「楽しくできるし、仲間作りにも生かせる」と着目。二〇〇二年から所沢市を中心に十人ほどで、地域行事で競技を紹介するなど

## 世代超え楽しめる競技 ● 「魅力伝えるきっかけに」

普及活動に乗り出した。○七年に県協会を設立すると、競技体験者が友達に面白さを伝える形で少しずつ広まっていき、今年四月時点での会員数は百十三人。六十〜七十代が目立ち、男性よりも女性が多いという。所沢、さいたま、川口、上尾、横瀬の五市町に支部もできた。

練習熱心な会員も多く、一九年に仙台市で開催された全国交流大会では、県勢が一、四位を独占した。

テイスクオンの魅力について、競技歴八年の石野和子さん(五十)＝所沢市＝は「同じように投げたつもりでも円盤がいつも違う所に行くのが面白い。相手に勝たるときはうれしい」と語る。石野さんの誘いで始めた、競技歴四年の大野佳津子さん(三十)＝同市＝は「体験教室などで、子どもや若い人と一緒にプレーできるのがいい」と世代を超えて楽しめる点にはまっている。

第九回全国交流大会は、六月四日午前九時半〜午後四時半に所沢市民体育館で開催。県内外から五十六チームが参加予定で、観覧は無料だ。山田さんは「どこを狙って、どう投げ方をするかというテイスクオンの奥深さを観客に見てもらい、競技を始めるきっかけにしてもらいたい」と来場を呼びかける。

テイスクオンを始めたい人は、県協会ホームページの「お知らせ」から各支部の体験教室などの開催情報を確認し、記載の問い合わせ先に連絡する。

# 埼玉

DMPS DAIO MILURA

幅広い要望に応える 総合印刷会社

## ダイオミウラ株式会社

〒130-8588 東京都墨田区千蔵二丁目3番9号  
フロントレシーブ営業本部 ☎03-6614-1563  
ビジネスセンター営業本部 ☎03-6614-1783  
総務部 ☎03-6614-1111 (代)

### 県内の天気



予想 (さいたま)